



JTUC-aomori

No.382 2021年11月

れんごろう 青森

発行 日本労働組合総連合会
青森県連合会(連合青森)
発行人 大澤祥宏 編集人 堤 史子
青森市本町3丁目3の11
青森県労働福祉会館内
TEL (017)735-0551
FAX (017)735-0553
URL <http://aomori.jtuc-rengo.jp/>
月1回発行 1部10円
(組合員の購読料は会費の中に含む)



連合青森第18回定期大会

産官学金労言士と連携し、県内の諸課題解決に取り組む！

連合青森第18回定期大会は『安心社会へ新たなチャレンジ ~すべての働く仲間と共に「必ずそばにいる存在」へ~』をスローガンに10月29日(金)13時30分から、青森県労働福祉会館で役員、代議員など約100名が出席し開催された。

主な議案として「2022~23年度運動方針(案)」、「2021年度一般会計収支剰余金の処理(案)」、「2022年度予算(案)」、「規約・規定等の改正(案)」等を確認したほか、第17期役員を選出を行った。



山内裕幸会長代行



大澤祥宏事務局長

主催者あいさつに立った塩谷進会長は、新型コロナウイルス感染症で亡くなられた方々に哀悼の意を述べるとともに、この厳しい環境下で働くエッセンシャルワーカーの方々へ感謝を示した後、政治、春季生活闘争の2点について語った。

2日後に迫った第49回衆議院選挙について「各選挙区において厳しい状況が伝えられている」と警鐘を鳴らし、「劣化した政治に歯止めをかけ、勤労者・生活者のための政策を実現するため、推薦候補者3名をなんとしても当選させなくてはならない。最後の最後まで組織の総力をあげて闘い抜こう」と檄を飛ばした。また、2022年春季生活闘争については「深刻な人財不足や県外流出への対応として、連合青森『笑顔と元気のプラットフォーム』

の取り組みに重きを置き、産官学金労言士と連携し、中小企業・組合支援、地域活性化など県内の諸課題解決にむけ推進をはかる。また、最低賃金の引上げによる『労働者の生活安定』と『社会的セーフティネット機能の強化』に取り組む」と意気込みを語った。

来賓あいさつでは、連合本部芳野友子会長からのビデオメッセージが披露された。芳野会長は「コロナ禍で社会的セーフティネットの脆弱性が露呈した今、連合には現場で働く人に寄り添い、安心して働き続けられる環境をどのように整備することが出来るのか問われている」と強調し、「必ずそばにいる存在として地域社会の諸課題克服に向け取り組んでほしい」と述べた。

議事に入り、先決議案として提起された第4号議案「規約・規定等の改正（案）」について採択された。質疑応答ではこの議案のひとつ、会長代行の新設と『笑顔と元気のプラットフォーム』の取り組みを専任することについて、「この取り組みが形を成した後は会長代行という役職は廃止されるのか」や「なぜ会長代行がこの取り組みを行わなければいけないのか」など質問が出された。

続いて「2021年度一般活動経過報告、会計報告、会計監査報告」、「真の多様性が根付く職場・社会の実現」や「支え合い助け合い運動の推進」などを盛り込んだ「2022～23年度運動方針（案）」、「2021年度一般会計収支剰余金の処理（案）」、「2022年度予算（案）」が提起され採択された。

第5号議案「第17期役員を選出」では会長代行に山内裕幸（運輸労連）、副会長に佐藤英司（自治労）、事務局長に大澤祥宏（電力総連）が就任し、他4名の新役員を含め44名が選出された。

また第6号議案「役員表彰」では連合青森役員を10年以上就任され退任された方を表彰対象とし、前会長の内村隆志氏（自治労）が表彰された。

大会最後には『第49回衆議院議員選挙必勝決議』と「働くことを軸とする安心社会に向け、すべての働く仲間と共に必ずそばにいる存在として連合運動を切り拓こう」とした『大会宣言』を採択し、塩谷会長の音頭でガンバロー三唱を行い、盛会裡に終了した。

決定された『運動方針』は右に記載のとおり。



役員表彰を受けられる
内村隆志・前会長



安心社会実現に向けて
団結ガンバロー三唱

- 重点分野 1. すべての働く仲間をまもり、つなぐための集团的労使関係の追求
- 重点分野 2. 社会に広がりのある運動の推進、連合青森「笑顔と元気のプラットフォーム」の構築
- 重点分野 3. 安心社会とディーセント・ワークをまもり、創り出す運動の推進
- 重点分野 4. ジェンダー平等をはじめとして、一人ひとりが尊重された「真の多様性」が根付く職場・社会の実現
- 推進分野 1. 社会連帯を通じた平和、人権、社会貢献への取り組みと次世代への継承
- 推進分野 2. 健全な議会制民主主義と政策実現に向けた政治活動の推進
- 推進分野 3. 連合青森と関係する組織との相乗効果を発揮し得る人財の確保・育成と労働教育の推進
- 推進分野 4. 運動分野を支える基盤強化

連合青森第17期役員

会長

塩谷 進（情報労連青森県協議会特別執行委員）

会長代行

山内 裕幸（運輸労連青森県連合会特別執行委員）

副会長

保田 武利（U A ゼンセン青森県支部支部長）

佐藤 英司（自治労青森県本部中央執行委員長）

金沢 秀樹（青森県電力総連会長）

中野 隼（J P 労組青森連絡協議会議長）

斉藤 隆太（自動車総連青森地方協議会議長）

高橋 博幸（情報労連青森県協議会議長）

関 保（運輸労連青森県連合会執行委員長）

棟方 一晴（交通労連青森県支部委員長）

事務局長

大澤 祥宏（青森県電力総連特別執行委員）

副事務局長

鈴木パティ（U A ゼンセン青森県支部参与）

原 浩輔（青森県電力総連特別執行委員）



第17期役員の皆さん

関 竜一（J P 労組東北地方本部特別執行委員）
 秋田谷宗孝（交通労連青森県支部特別執行委員）
 玉田 裕明（交通労連青森県支部特別執行委員）
 新川 優（連合青森）

阪井 博史（政労連青森県協議会議長）
 田村千代子（日教組青森県教組障害児教育部長）
 成田 篤哉（森林労連青森県協議会事務局次長）
 袴田 昭大（J E C 連合青森地連事務局長）
 野坂 聡子（U A ゼンセン青森県支部特別運営評議員）
 對馬由記子（自治労青森県本部中央執行委員）
 日下 明香（J P 労組青森連協女性フォーラム事務局長）
 三上 和子（運輸労連青森県連合会執行委員）

執行役員

小枝 忠（電機連合青森地域協議会幹事）
 鈴木 久雄（基幹労連青森県本部委員長）
 坂内 利行（フード連合青森地区協議会事務局長）
 永井 紀昭（全駐労青森地区本部執行委員長）
 沢辺 毅（J R 総連青森県協議会議長）
 天内 友也（紙パ連合青森県協議会議長）
 今泉 仁志（私鉄青森県労連副執行委員長）
 鈴木 敏（全日本海員組合八戸支部支部長）
 七尾 和哉（全水道青森県支部副委員長）
 本堂 隆（国公総連青森県協議会事務局長）
 佐藤 智宏（自治労連青森地方協議会議長）
 佐々木 彰（全自交青森地方連合会執行委員）

特別執行役員

高谷 宏慈（青年委員会事務局長）
 鎌田 順子（女性委員会事務局長）
 赤間 義典（連合青森）
 堤 史子（連合青森）

会計監査

棟方 剛（自動車総連青森地方協議会副議長）
 田村 優（東北労金労組青森県支部書記次長）
 河野 康太（全労済労組青森分会副分会長）



連合青森の今月の取り組みは、11月が『過労死防止月間』であることをうけ、働き方を見直して過労死等

のない職場づくりのため、①労働時間の把握、②36協定の適切な締結、③勤務間インターバル制度の導入等、改善に向けた制度を周知するとともに、安心して働くことができる職場環境になっているか、改めて点検することを道行く市民に呼びかけた。

また、青森県労働者福祉協議会（相馬寛人事務局長）も参加し、『奨学金に関する電話相談』が11月11日（木）に全国一斉で実施されることも周知する街頭行動となった。



11月連合の日。過労死防止月間の周知。県労協相馬事務局長、立憲県連升田代表代行も参加



過労死等防止啓発チラシとともに奨学金に関する電話相談のチラシを配布

2021年11月行動予定 11月10日現在

- 11月10日(水) 11時20分 さくら野青森店前
「連合の日街宣行動」
- 11月12日(金) 18時30分 むつ市 はねやホテル
「下北地協第33回定期総会」
- 11月13日(土) 16時 八戸市 三八労働福祉会館
「三八地協第33回定期総会」
- 11月19日(金) 18時 五所川原市 プラザマリユウ
「西北五地協第33回定期総会」
- 11月19日(金) 10時30分 県労働福祉会館
「青森県退職者連合第31回定期総会」
- 11月20日(土) 10時30分 県労働福祉会館
「女性委員会第29回総会・学習会」
- 11月25日(木) 18時 弘前市 弘前パークホテル
「津軽地協第33回定期総会」
- 11月26日(金) 18時 十和田市 JA十和田おいらせ
「上十三地協第33回定期総会」

2021年12月行動予定

- 12月8日(水) 18時30分 WEB
「第8回青年委員会幹事会」

連合
新しい労働相談の窓口 10月スタート!!
労働相談自動会話プログラム(チャットボット)

「ゆにボ」

24時間 365日 対応

15言語 対応

24時間、365日、15言語(※)による労働相談!

※日本語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、ベトナム語、韓国語、フィリピン語(タガログ語)、ポルトガル語、ネパール語、インドネシア語、英語、タイ語、スペイン語、ミャンマー語、カンボジア語(クメール語)、モンゴル語

解雇 拒否の
パワハラ セクハラ
長時間労働
賃金 不払い
新型コロナ関連

一人で悩まず「ゆにボ」にご相談!
ご相談はこちらから



「2022 旗開き」
開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度は中止することとなりました。

機関紙(新年号)の連合青森塩谷進会長のあいさつにて新年のご挨拶に代えさせていただきます。

ご理解のほど、宜しくお願いいたします。

11月は過労死等防止啓発月間

実現しよう

ゼロ

過労死等

こんなことに心当たりはありませんか?

- ☑ 長時間労働が続いている
- ☑ 周囲に相談相手がいない
- ☑ 遅刻や早退をしてしまうことが増えた
- ☑ 急に気分が沈んだりする

これらは、ストレスの原因やメンタル不調時に現れやすいサインの例です。

●厚生労働省
こころの耳 相談窓口
<https://kokoro.mhlw.go.jp/agency/>

相談無料 秘密厳守

連合
なんでも労働相談ホットライン
0120-154-052
フリーダイヤル いこうよ れんごうに

日本労働組合総連合会(連合)

連合青森ホームページ
<http://aomori.jtuc-rengo.jp/>



連合青森facebook

